

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公開番号】特開2003-224485(P2003-224485A)

【公開日】平成15年8月8日(2003.8.8)

【出願番号】特願2002-328987(P2002-328987)

【国際特許分類】

H 04 B 1/18 (2006.01)

A 61 G 12/00 (2006.01)

H 04 B 7/24 (2006.01)

【F I】

H 04 B 1/18 A

A 61 G 12/00 Z

H 04 B 7/24 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月10日(2005.11.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

従って、遠隔測定と高速データ転送の双方を支援するシステムは、遠隔測定用システムと、データ転送用システムという重複システムより低コストになるであろう。更に、統合システムであれば、複数の別個の無線システムを使用する場合に発生するクラッタRF又は無線環境と関連する問題が単純化されるであろう。

【特許文献1】米国特許第6556630号